

- ・ 淀川左岸線（2期）事業の推進にあたっては、関西高速道路ネットワーク協議会の要望活動など、様々な機会をとらえて、関係各所に対して支援をお願いしてきた。
- ・ 令和6年3月に、国の諮問機関である「社会資本整備審議会 道路分科会 事業評価部会」が開催され、淀川左岸線（2期）の有料道路事業費を500億円拡大し、施行区分を拡大することが示され、これにより**本市街路事業費が500億円減額**となった。

【昨年度（令和5年度）の要望活動等】

令和5年8月 関西高速道路ネットワーク推進協議会※による要望活動

(<https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/cmsfiles/contents/0000548/548964/R5.8.youbousyo.pdf>)

令和5年10月 関西高速道路ネットワーク推進協議会※による要望活動（横山市長出席）

(<https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/cmsfiles/contents/0000548/548964/R5.10.youbousyo.pdf>)

令和5年11月 国の諮問機関である「社会資本整備審議会 道路分科会 国土幹線道路部会」において、近畿圏関係自治体（大阪府、大阪市、兵庫県、神戸市、堺市）より阪神圏の新たな高速道路料金に関して提案

(<https://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/cmsfiles/contents/0000611/611830/bukai.pdf>)

令和5年11月 近畿圏関係自治体（大阪府、大阪市、兵庫県、神戸市、堺市）より国に対して阪神圏の新たな高速道路料金に関する提案を実施

(<https://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/cmsfiles/contents/0000611/611830/teiann.pdf>)

（※ 関西高速道路ネットワーク推進協議会について）

- ・ 平成27年6月に、関西圏の環状道路ミッシングリンクの早期解消のため、経済界と自治体が官民一体となって協議会を設立
- ・ これまでに計22回の要望を実施

（平成27年6月、平成28年1月、平成28年8月、平成28年10月、平成28年11月、平成29年8月、平成29年11月、平成30年1月、平成30年8月、平成30年10月、令和元年8月、令和元年10月、令和2年7月、令和2年9月、令和3年7月、令和3年11月、令和4年8月、令和4年11月、令和5年8月、令和5年10月、令和6年7月、令和6年10月）